

私たちからあなたへ

No.44

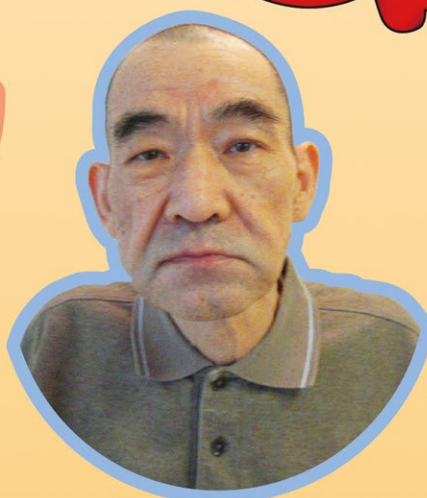
令和3年1月 発行

ふきのとう

社会福祉法人 相双記念会
障害者支援施設
ふきのとう苑
福島県相馬市富沢字松道 19
TEL 0244-35-3090
FAX 0244-35-1171
MAIL:info@fukinotouen.jp
編集責任者 広報委員会



2021



社会福祉法人 相双記念会の理念

基本
理念

いつも元気な風が吹いている施設の具現化を図る
ため私達は絶えず尊重、追及、共生の精神をもって
利用者に接します

『令和三年
年頭のごあいさつ』

社会福祉法人 相双記念会

理事長 宮田 弘幸

令和三年の年頭にあたり、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

日頃より、私ども社会福祉法人相双記念会の運営に対しまして、ご理解とご協力を賜りあたたかなご支援をいただいておりますことによりお礼申し上げます。

今年当法人は創立以来十七年目を迎えようとしています。その間、相双地方の障害者支援施設として地域の皆様に信頼される福祉資源にふさわしい法人を目指して参りました。二〇一一年に見舞われた未曾有の災害・東日本大震災により利用者様にも避難生活など大変ご苦労をおかけいたしました。法人もまた中堅職員の離職という、大打撃を受けました。震災後の介護職員不足は現在も続いている中、法人として地域でもいち早く職員の処遇改善に取り組み、運営に支障ない人員を確保することができています。しかし、組織の中枢に位置する中堅職員の確保が難しく、前年度からの継続課題であります。

福祉施設従事者による不適切なケア問題に対して、昨年一年間取り組み、危機管理体制の見直しや職員の意識の改革に力を入れてきました。理事会でも理事による「ことばの

研修会」を実施するなど、法人全体で取り組んできたところです。法人の理念である「いつも元氣な風が吹いている施設の具現化を図るため私たちは絶えず尊重、追及、共生の精神をもつて利用者に接します。」今年の理事

会は職員の皆様と心を一つにして邁進して参りたいと考えております。職員の皆様は持つていらっしゃる力をいかになく発揮していただき、利用者様の笑顔をとくさん作って頂きたいと思っております。仕事にも生活にも熱意と誇りをもつて取り組む一年としたいものです。

また、新型コロナウイルスによる影響は先行きが見えず不安を抱えるご家族も多くおられることと思えます。法人では、今後更に、職員が施設・事業所に家庭に絶対持ち込まないという信念のもと感染対策に努めて参りますので、利用者様とご家族様のご理解とご協力を今年度も変わりなく賜りたいと存じます。

最後に、地球温暖化による、台風・豪雨等の非常災害時の事業継続計画の策定を昨年より取り組んでおり、いつ・どこで・何が発生するか予測不可能な災害に対して事前に災害が起きた場合の事業を継続できる対策を検討しております。災害時、地域の要望に応えられる法人としての使命を果たしてまいりたいと存じます。

本年も前年度と変わらぬご指導ご鞭撻を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

『令和三年を
迎えて』

障害者支援施設 ふきのとう 苑

施設長 宮田 恵子

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。日頃より、当施設運営に対しまして、ご理解とご支援を賜り、関係各位の皆様には心より御礼申し上げます。

昨年四月一日付で施設長を拝命して八ヶ月が経ちました。ふきのとう苑の管理者として「利用者様にやさしい施設を！」を目標に、利用者様へのサービスはいつも笑顔で丁寧なモットーとして取り組んで参りました。

昨年一年は、法人の命を受け、職員の危機管理体制の見直しを行い、職員による不適切なケア問題に対する取り組みを行いました。自分の職場から、絶対に虐待(疑い)を出さない出させないという職員の意識の改革と職員同士が何でも話し合えるコミュニケーション豊かな職場づくりから取り組みを始めました。コロナ禍で思うような成果を創ることができませんでしたが、今年度は、目標に近づけるよう組織的に危機管理体制を強化させ、小さな問題にも直ぐに取り組み解決に導く体制を構築していきたいと思えます。

また、職員の業務分掌を明確にし一人一人の役割をガイドラインに沿って業務を行うという組織づくり

に取り組みます。職員研修もまた継続して実施します。風通しの良い職場づくりのための職員交流会も今年度は実施できることを期待してまいります。

昨年に引き続き、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の年となりました。年末年始の自粛の甲斐もなく感染拡大の波は第二と第三と増え続け、「緊急事態宣言」が発令される事態となりました。当施設も感染予防対策を、職員一同再確認し、安全対策に力を入れ、再発防止に努めて参ります。

最後に、ワクチン開発に尽力いただいた関係者の皆様や医療従事者の皆様に心から敬意と感謝を申し上げます。今年度もどうぞよろしくお願ひ申し上げます。



『新年のごあいさつ』



グループホーム ふきのとう
管理者 宮田 恵子

謹んで新年あけましておめでとう
ございます。

グループホームも開所から5年が
経ちました。開所当初は一名の利用
者様に五名の職員配置というビップ
扱いでスタートしました。現在は、
九名の利用者様の共同生活援助職員
としてパートも含め7名の職員
(世話人・生活支援員・サービスマ
anager)が業務にあたっています。

昨年は、利用者様の自治会「あじ
さい会」が発足しました。自治会規約
に則り、会長、副会長、書記を利用
者様互選で定め、会計は職員が手
伝いすることになりました。コロナ
禍で中々活動できませんでした。が、
秋に「レクリエーション大会&お好み
焼き」を開催いたしました。ポスター
や種目を図書館から借りてきた本
を見ながら、一生懸命準備をして
くれました。会長あいさつも素晴ら
しかったです。この自治会が活発に
機能し、更には、利用者様の共同
生活の中で発生する小さなトラブルや
相談なども、利用者様同士で話し合
い出来れば、居心地の良い居場所に
なると思います。現に、小さな相談
をこの会へ持ちかけたところ解決した
こともあるようです。

また、入居していた利用者様が、
体調を回復され、日常生活を取り
戻され、ご自宅への外泊訓練を経て、
家族から自宅へ戻るよう進められ、
退所となったケースもあります。
ご家族からきめ細かな利用者様に寄
り添った支援のおかげと大変感謝され、
支援者冥利と職員一同感じたところ
です。

グループホームは、地域移行先と
しての位置づけと考えていただけに
初めてのケースとなりました。この
経験を通して、生活支援員として
グループホーム職員として、きめ細
やかな個別支援計画の大切さを改めて
学びました。実践したことは必ず
結果が付いてくることを。

今年目標は、「利用者様のストレン
グスを活かす支援の実践」を掲げ、
個別支援計画に反映させていきたい
と思います。当グループホームは小規
模事業所であるがゆえに利用者様の
人生の応援者として、いつでも相談
でき、直ぐに支援に結び付けられる
福祉サービスマンとしての資質の
向上に努めて参りたいと存じます。
今年もどうぞよろしく願います。



東西南北

家族会

会長 市澤 廣子

新年おめでとうございます。
かつて経験した事のないコロナ
禍の下で、利用者の生活を支え
てくださっている苑の職員の
方々のご苦労がしのべれます。
緊張の解けない日々かと思
います。何卒本年もよろしく
お願い申し上げます。

あけない夜はない、ウイルスは
必然的に弱毒化していくもの
だから今が我慢という声もあり
ますが、『人に会わない』事が
最良の予防とされるこんな時間
があとどのくらい続くのだら
うか。コロナ禍が終息した後に
くる社会は息苦しいものには
なっていないだろうか。自分が
大切なものをもう一度見つめ
なおし、心にとめておきたい
と思うこの頃です。

閑話休題、「猿、牛、馬、虎、

羊を連れて旅に出ました。これ
だけ引き連れて行くのは大変、
一匹ずつ捨ててゆく事になり
ました。何から捨て、何が最後
に残りましたか。」一種の心理
テストで、人生で何を一番大切
に思っているか当てるもので、
最後に残ったものが、その人
にとって一番大切に思っている
ものになるのだとか。馬を最後
に残した人は仕事が一番大切、
虎はプライド、羊はお金、猿は
親または子供、牛は夫または妻、
あるいは恋人。なぜ捨てたか、
なぜ残すのか理由を聞いておく
と、何となくその心情も見えて
くるというお遊びでしたが、
この一年、何よりも自分の健康
を一番大切なものと考え、とも
に乗り切りましょう。



選手宣誓!

9月 秋の運動会



輪投げリレー



表彰状
もらっちゃったよ



玉入るかな



赤、白どっちが勝ってるかな?



ポッチャゲーム

10月 ハロウィン

パンプキンの由来
初めて知ったよ



何が入っ
ているのかな



何だこれは?



パンプキンダンス
楽しいね!

11月 紅葉ドライブ 真野ダムツアー



キレイな風景



バスに乗って中ら中ら~

12月

クリスマス

○×ゲーム
ミュージックショー
ビンゴゲーム
イングリッシュ教室



イエーイ

プレゼントあけるの
楽しみだな



○、×どっち?

ウワァ



イエーイ

サンタクロースが
やってきた

利用者さん紹介

職員八巻さんと原洋子様との対談を紹介いたします。



- ☺ 原さんこんにちは。今、お話ししていますか？
- ☺ こんにちは。だーれ？
- ☺ 八巻です。今、一番何が食べたいですか？
- ☺ あんぷ柿。八巻さんは普段何を着ているんですか？
- ☺ フリーツスカートとハイウエストスキニージーンズが好きです。知ってますか？
- ☺ 知らない。
- ☺ ハイヒールも履きますよ。
- ☺ ほお。若いね。
- ☺ はい。二十九歳ですから。
- ☺ 私と六十七歳も違う。昭和四十五年生まれ中嶋さんと同じ。看護婦さん食べ物は何が好き？
- ☺ 刺身に生肉です。あとは枝豆に焼き鳥はほんじり派です。
- ☺ 私はあれ食べたくてー。にんにくに味噌付けて。でもにんにく食べると太るよねー。ふんが。
- ☺ えー。初めて聞きました。楽しい話をありがとうございました。



こんにちは、通所です

生活介護事業(通所)の活動内容を紹介します。

季節外れの

すいか割り

いまからスイカ食べるぞー

あてられるかなあ!!

美味しかった!

日中活動

園芸

ポッチャ

工作

うまくできるかなあー

スクラッチアートできました

グループホームふきのとう

謹んで新春のお慶びを申し上げます。
お正月には美味しいお雑煮とおせち料理をいただき、皆様元気いっぱい一年をスタートすることができました。

グループホームでは昨年中も様々な行事を行ってまいりましたが、利用者様が毎年楽しみにしているのは、クリスマス会です。プレゼントをもらったり、チキンにケーキなど美味しいものをお腹いっぱい食べて、大満足の様子でした。今年も利用者様と一緒にイベントを楽しんで盛り上げていきたいと思っております。

新型コロナウイルスが猛威を振るい、新しい生活様式が唱えられていますが、改めて利用者様が心身ともに健康で暮らせるように、職員一同今まで以上の細やかな支援を心掛けてまいりますので、本年もどうぞよろしくお願いいたします。

じゃんや日記

No.14

「ふきのとう苑 クリスマス会」



① 今年、12月になると、ふきのとう苑
ではクリスマス会が行なわれます。

② 内容は歌やダンス、マジックなど
です。

③ そして最後には家族からのプレゼントが施設長センターから届けてくれる。

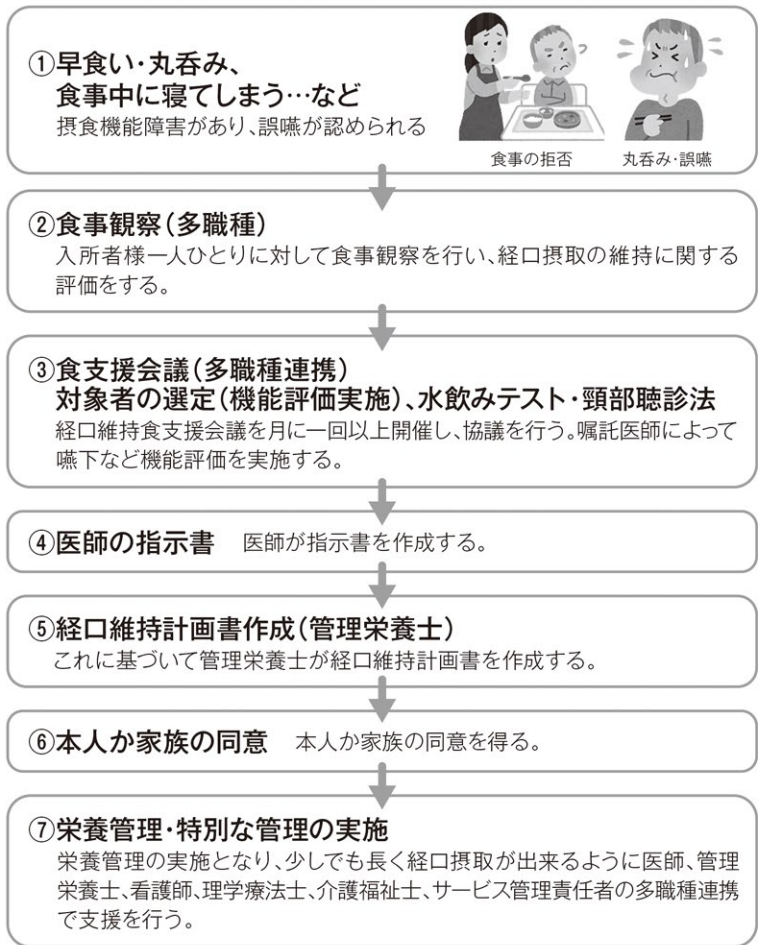
経口維持食支援委員会

皆様、こんにちは。ふきのとう苑では令和二年十月より『経口維持加算』という食事に対する新たな取り組みが始まりました。

利用者様の高齢化、障害の重度化により、食の楽しみと安全の調和に苦慮するケースが増加してきています。経口摂取は健康の維持や認知機能の低下を予防する力もある事から栄養ケアマネジメントを行ってきた経緯があります。

利用者様の高齢化や身体的機能の低下に伴い嚥下機能の低下が見られ、誤嚥性肺炎で緊急入院するケースも少なくない状況となっております。そこで一人一人の嚥下状態をチェックし、多少の誤嚥はあっても経口摂取できることにより、QOLの充実を継続していただく為に多職種での連携を図り、日々の生活の中で美味しく食べる事が出来るよう関わる事が重要と考えられます。食支援には栄養管理、健康状態、食形態、摂食動作、咀嚼、嚥下機能、姿勢、認知、介助方法など多面的な視点が求められ多職種での関りが不可欠となります。

経口維持加算フローチャート



この経口維持加算の取り組みは各部署の連携を図る事により利用者様の情報共有は勿論の事、利用者様のQOLの向上と職員一人一人のスキルアップ、施設全体のレベルアップにつながるものになっていきます。

これからもより良い食事サービスの提供に努めて参ります。どうぞ宜しくお願い致します。

お誕生日 おめでとうございます

9月



10月



11月



12月



ホヤ枝きを使用してカブトムシを作りました



レクリエーション

あとかぎ
本年もよろしくお願ひ致します。
とても寒いので美味しいものを食べて
体調管理に気を付けて下さいね。(力)